

# 出演者紹介

有座 エレナ (チェリスト)

コロンビア大学とジュリアード音楽院のエキスチェンジプログラムに合格、コロンビア大学(コンピュータ・サイエンス専攻)、ジュリアード音楽院(チェロ専攻・修士号)を卒業後、現在は、同音楽院アーティスト・ディプロマ課程で学ぶ。ジュリアード・オーケストラ首席チェリスト。これまでに、マラー・プライズ・チェロ・コンペティション第一位(2022)、フィルハーモニック・ソサエティ・オブ・アーリングトン・ヤングアーティスト・コンペティション第一位(2022)、ジュリアード・コンチェルト・コンペティション ファイナリスト (2021, 2019)、また高校時代には、サンフランシスコ・シンフォニー・ユースオーケストラ(SFSYO)のコンチェルトコンペティションに優勝、SF デイビス・シンフォニーホールにて、ドボルザークのチェロ協奏曲を演奏し、ソロデビュー。その後、NY でもミラスキー氏指揮の下、コロンビア大学オーケストラとも共演した。また、NPR's From the Top にソロ、室内楽の両方で出演。2017 年には、ニューワールド・シンフォニーのオーディションに合格、マイケル・ティルソン・トーマス(MTT)の指揮の下、マイアミにて演奏。またタングルウッド音楽祭では、ボストン交響楽団のコンサートにチェリストとして出演した。これまでに、チェロをSieun Lin, Richard Aaron, Ronald Leonard, Eric Sungの各氏に師事。現在は、ジュリアード音楽院にて Astrid Schween, Joel Krosnickの両氏に学ぶ。

キム (キヨム)・リー (ピアニスト)

サンフランシスコ・コンサヴァトリ・オブ・ミュージック専属伴奏者、およびUCインターナショナル音楽コンクール、USオープン音楽コンクール、モンダビセンター・ヤングアーティスト・コンペティション、ソウル室内管弦楽団サマーフェスティバルの公式伴奏者を務める。また自身の録音スタジオ「Stage98」をベイエリアにて主宰。ソウル国立大学(SNU)ピアノ演奏科の学士号、修士号課程を成績優秀で卒業。

有座 悠仁 (ヴァイオリニスト)

サンフランシスコ・シンフォニー・ユース・オーケストラ元コンサートマスター。2013年、ナショナル・ヤング・アーツに入賞。El Camino Youth Symphony (現GSYO) のゲスト・アーティストとしてヨーロッパツアーに参加、プラハのドボルジャークホール、ザルツブルグのモーツァルテウム大ホール、ブラティスラバのスラビック・ラジオホール、ブダペストのバルトークホール等で、シベリウスのバイオリン協奏曲を独奏した。また、プラハでは、ヴァイオリンのソロリサイタルも行う。これまでに、アメリカ、カナダ、ポーランド、オーストリア、イタリア、日本の各国で演奏、またSFSYOのコンサートマスターとして、ベルリンのフィルハーモニーホールで演奏した。コロンビア大学とジュリアード音楽院のエキスチェンジプログラムに合格、コロンビア大学ではコンピュータ・サイエンス専攻、ジュリアード音楽院ではヴァイオリン専攻(修士号)で、両校を卒業。その後、カーネギーメロン大学でも修士号を取り、現在はアップル社に勤務する。週末は後進の指導にあたる傍ら、コンサートで演奏する。

ジョシュア シスネロス (ヴァイオリニスト)

ホームスクールのジュニア(16歳)で、5歳からヴァイオリンを始め、現在はElbert Tsai氏に師事。ペニンシュラ・ユース・オーケストラのコンサートマスター。2022年、USOMC、シリコンバレー・コンクール、国際青少年音楽コンクール各々で第一位。過去4年連続でジュニア・バッハ・フェスティバルのオーディションに合格。USOMC、KAMSA、ENKORの各コンクールにて入賞。4年前からピアノを習い、クワイアではベースを好んで歌う。夏には、セボン室内楽フェスティバル、PYOサマーキャンプ、グリーンウッド音楽キャンプ、タテウチホール夏期音楽研修会などに参加。去年は、インターロックン・アーツ・キャンプで共同コンサートマスターを務めた。今夏は、ボストン大学タングルウッド・インスティテュート(BUTI)に参加し、第二ヴァイオリンの首席奏者を務めた。Midori, Richard Lin, Jorja Fleezanisからのマスタークラスを受け、また、2021年よりヤング・チェンバー・ミュージシャン・プログラム(YCM)で弦楽四重奏を演奏している。

南 洸 (ヴァイオリスト)

カリフォルニア州パロアルト市出身。Palo Alto High School在学中、16歳。5歳からピアノを始め、チェロを弾いていたすぐ上の兄の影響で7歳の時ヴィオラを選んで以来ヴィオラ一筋。アンサンブル演奏を楽しみ、パロアルト弦楽合奏団 (PACO) の団員。2021年よりヤング・チェンバー・ミュージシャンズ (YCM) にも携わりPueri Quartetの一員。より多くの人たちにヴィオラを聞いて・知って・弾いてもらいたいと願う。USIMC, PVMCで一位を始めローカルのコンクールで幾度も入賞。Jessica Chang (現在)、Beeri Moalemの両氏に師事。

MOUNTAIN VIEW JAPANESE SEVENTH-DAY ADVENTIST CHURCH PRESENTS

## 🇺🇦 PEACE FOR UKRAINE 🇺🇦

### 有座 エレナ チャリティ チェロ リサイタル



## 2022年 8月 21日 (日)

### 午後2時 開演

Mountain View Japanese Seventh-Day Adventist Church

<https://www.mvjsda.com/>



Sponsored by Silicon Valley Piano

聖句： マタイによる福音書5章9節より「平和を実現する人々は、幸いである、  
その人たちは神の子と呼ばれる。」

❧ プログラム ❧

開会のお祈り「平和」： オセニヤ カート主任牧師

メロディー

S. カネー＝メイソン (3分)

Peace for Ukraine Charity Cello Recital  
(右頁のプログラムをご覧ください)

有座 エレナ: チェロ

ADRAビデオによるウクライナからのメッセージ

チェロとピアノのためのエレジー(悲歌)作品39 

M. リセンコ (5分)

閉会のお祈り： ミラー ジョエル副牧師

チェロとピアノのための3つの作品

N. ブーランジェ (8分)

第1番 適度な速さで

第2番 速くなく緩やかに

第3番 速く緊張感のあるリズムで

アナウンスメント： シスネロス ジェフ

エチュード 作品25 第7番「チェロ」

F. ショパン (6分)  
(A. グラズノフ編曲)

当教会、セブンスデーアドベンチスト マウンテンビュー日本人キリスト教会より

チェロとピアノのためのソナタ イ短調 作品36

E. グリーグ (28分)

第1楽章 アレグロ アジタート

第2楽章 アンダンテ モルト トランキエーロ

第3楽章 アレグロ モルト エ マルカート

ご来場いただきました皆様、

演奏者、

有座ご夫妻、

AV機器チーム、

受付チーム、

レセプションチーム、

駐車&警備チーム、

三育学院サンタクララ校、


有座 エレナ: チェロ

キム・リー: ピアノ

そして、美しいベヒシュタインピアノを提供してくださった

Silicon Valley Piano

<https://www.siliconvalleypiano.com/>

弦楽四重奏曲 第1番 作品11より   
「アンダンテ・カンタービレ」

P. I. チャイコフスキー (7分)

有座 悠仁, ジョシュア・シスネロス: ヴァイオリン

南 洸: ヴィオラ

有座 エレナ: チェロ

へ、深く感謝申し上げます。